

静岡県教育委員会
教育広報誌

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

令和5年(2023年)
11月6日
月曜日
第265号県ホームページに、
より細かな各事業の
詳細や実績を
掲載しています。

基金を活用した事業 静岡県 検索

世界に羽ばたく高校生を応援！
「ふじのくにグローバル人材育成基金」の活用

静岡県教育委員会では「ふじのくにグローバル人材育成基金」に寄せられた寄付金を活用し、高校生の海外留学支援や海外インターンシップ、グローバルハイスクール研究指定などを行っています。基金創設の平成28年4月から7年間で1,626人の活動をサポートしてきました！各事業の概要や取り組みの様子、活動成果を報告します！

主な事業の概要(令和5年度)

① 国際感覚豊かな人材の育成に向けた取組

区分	概要
短期留学	学校、市町、NPO等の民間が実施する現地スタディツアー、地域の課題解決につなげる探究活動、語学研修、ボランティア活動等に参加 【募集】14人程度【期間】1週間以上1か月程度未満 【補助】上限30万円
グローバルハイスクール研究指定	学校の特色を生かした課題研究を中心に、海外の大学や研修機関等と連携してフィールドワーク等を実施する学校を指定 【指定校】6校【指定期間】2年程度【補助】上限200万円

② 「ものづくり県」の次代を担う人材の育成

区分	概要
海外インターンシップ	県内企業の海外支社や海外工場における就労体験等を実施 【募集】生徒11人、引率教員2人程度 【期間】国内研修2日、海外研修3泊4日程度(7～8月) ※旅費・参加費県負担

*令和6年度のメニューについては、現在検討中です。

短期留学 参加者の声

短期留学(オーストラリア) Yさん



今回の研修で、主に英語学習と今後の自分の生活についての考え方が大きく変わった。実際に海外に行ってみると、自分が伝えたいことがうまく伝えられず悔しい思いをすることがあった。これからの英語学習は、目のことだけではなく、より広い視野で、より実践的な英語を習得することを目指して取り組んでいきたい。

短期留学(オーストラリア) Nさん

一生懸命に話せば一生懸命に聞いてくれたり、"Thank you"と言えば笑顔になってくれました。日本人も同じだと思いました。異文化と言っても同じこと違うことがあり、同じ日本人同士でも理解し合えないこともある。結局は同じ人間なのだと思います。



グローバルハイスクール研究指定

グローバルな社会課題を発見・解決できる人材や、グローバルビジネスで活躍できる人材の育成に取り組むとともに、質の高いカリキュラムの開発・実践やその体制整備を行うことを目的に、平成28年度から開始しました。令和5年度は、下田高等学校、菰山高等学校、富士宮東高等学校、静岡城北高等学校、相良高等学校、日本大学三島高等学校がグローバルハイスクールを実施しています。

静岡城北高等学校の取り組み

グローバル化によって生じている県内の課題に気づき、解決方法を考え、行動することを目指す「地域研究課題」と、グローバルな視野と確かな英語力を身に付ける「国際性の育成」を活動の軸として、グローバル化に伴う世界と地域の課題解決のために行動する人材の育成をしています。

県内出身のグローバル企業人との交流やグローバル企業への訪問研修、県内大学で学ぶ留学生や、モンゴル、アメリカ、タイ、インドネシア、モーリシャスなど、様々な国の高校生との交流活動などを通して、グローバル科だけでなく普通科の生徒も身近な課題から地球規模の課題まで、社会のあらゆる問題にグローバルな視点を持って解決方法を模索しようとする意識が芽生えています。

モンゴルの高校生との交流会



British Hills 研修



米国ロスアラミトス高校との交流会



トルコ・シリア地震被災者支援募金



海外インターンシップ

グローバル人材育成基金を活用し、平成28年度から当事業に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年から4年まで海外での研修を実施することができませんでした。今年度、4年ぶりの実施となりました。県内の高等学校に在籍する2年生33人が、インドネシア(ヤマハ発動機株式会社11人、株式会社呉竹荘11人)、タイ(ジャトコ株式会社11人)に渡航し、現地にインターンシップを実施しました。

参加生徒からは、「『国内研修』、『海外研修』と一連の流れで研修することで違いを学ぶことができ、海外マーケットでの県内企業の魅力や競争力、貢献度などを肌で感じることができました。」という声が寄せられました。なお、参加生徒は、今後、各所属高校で報告会を行い、研修での体験や感じたことなどを多くの生徒に伝えていきます。

参加者の声

- 高校生のうちにこのような経験ができたことは、将来においてとても価値があったと感じられた。
- 今回の研修で自分が想像していたよりも沢山の貴重な体験をさせていただき、思い切って応募してよかったと思いました。
- 海外で活躍する企業が県内にあることを実感することができ、県内企業の凄さを感じた。嬉しい気持ちになった。

【教育政策課・高校教育課】



実践NOTE 527

磐田市教育委員会での経験と今後に向けて

静岡県立科学技術高等学校 主任 青井 俊太

はじめに

私は令和3年度から磐田市教育委員会の教育総務課で2年間勤務させていただきました。その中で経験したことや、実践していきたいことを紹介します。



磐田市役所西庁舎

誰が見てもわかる資料に～会議資料の作成から～

私が担当した分掌の中に、教育委員会会議の運営があります。当該会議は教育長や教育委員などが出席し、会議の議案となるものを審議・報告・協議します。会議日までに関係各所への連絡調整、会議資料や議事録の作成などの準備をしますが、一部でも間違いがあると、当日の会議に大きく影響を及ぼす可能性があり、言葉一つをとっても注意する必要があります。自身の作成した資料は何度も見返し、誰が見てもわかる資料になるよう意識することが大切だと気づかされました。



市役所内の会議室

全体を把握すること～「磐田の教育」を発行して～

磐田市で毎年発行している「磐田の教育」の編集を担当しました。そこには磐田市教育委員会の教育目標や施策を載せていますが、この冊子を作る準備の中で、どの部署がどのような事業に取り組んでいるの

かを理解することができました。そのことから、前述した教育委員会会議などにおいて諮られる議題やその他の取り組みなどを理解することができ、自分の部署以外の教育に関わる全体を把握することも、今後の業務に繋げられることを学びました。



「磐田の教育」冊子

台風被害の現場

令和4年9月に発生した台風では磐田市内で多数の被害をもたらし、市の職員総出で復旧作業を行うべく、私も浸水被害のあった学校に流れ込んだ土砂の掻き出し作業を行いました。実際に見た被害の大きさは、事前に聞いていた情報から想像していたものをはるかに超えており、現場に出向き状況を確認することの重要性を感じました。

今後に向けて

令和5年度から勤務している県立科学技術高等学校は、全日制と定時制を合わせて生徒数は1,000人を超え、県内でも規模が大きい学校です。施設担当となり、大規模な改修工事も予定していることから、磐田市で学んだことなどをこの学校でも実践していきます。



筆者(科学技術高校正門前)

実践NOTE 528

高め合い よりよい自分を求めていく子の育成

清水町立西小学校 教諭 小林 佑基

学校の紹介

西小学校は、全校児童413人、その内16%が外国籍児童の学校です。令和4、5年度は文科省の委託を受け、「児童生徒の発信力強化のための英語指導力向上事業」に取り組んでいます。本校では、発信力を「相手に伝わるように表現する力、分かろうとして聞ける力」と捉え、子供たちの発信力強化と外国語活用の日常化を進めています。



5年生外国語科の授業風景

実践の紹介

外国語科・外国語活動の資質・能力の育成に向け、子供たちと単元終末の姿を共有するバックワードデザインの視点から、単元を構想しています。

また、子供たちが目指す姿に迫るよう調整を行う中間評価について研究を進めています。

このような実践を通して、子供たちが単元終末に向けて、見通しをもって取り組んだり、目指す姿と今の自分を比べて、もっと頑張りたいことを考えたりしながら学習に取り組むようになっていきます。日々の振り返り



低学年の各教科の学習内容と関連付けた授業の実践

で「〇〇の言い方が分かった。」「次は〇〇を書けるようにしたい。」と学習意欲を高める子も増えています。

そして、低学年から外国語に親しむ活動を取り入れられるよう、カリキュラムマネジメントをしています。3年生の言語材料の一部と1・2年生の各教科の学習内容とを関連付けながら活動を設定することで、外国語への慣れ親しみや、教科の学習内容の充実につなげています。

成果と課題

児童アンケート「英語を使って、進んで自分の考えや気持ちを友達に伝えようとしている。」で「とても思う」「そう思う」と回答した児童が、昨年度から4年生は2.1ポイント、5年生は5.4ポイント、6年生は10.5ポイントといずれも伸びが見られました。外国語の授業を楽しみにしている子供も多く、子供たちの発信力が高まっていると言えます。



研修推進委員を中心とした授業づくり

子供の活動に対する評価の具体性が今後の課題です。外国語の言語活動の中で「思考力・判断力・表現力」「主体的に取り組む態度」をどのように評価し、価値付けるのかについて難しさを感じています。これからも子供たちの豊かな発信力の育成に向けて研究を進めていきたいと思っています。

シリーズ 小中学校における働き方改革 最前線

誰もが働きやすい職場を自分たちの手で

掛川市立
中央小学校

働き方改革≠早く帰る!?

思い切り仕事をしたい先生も、子育て世代で定時に帰らなければならない先生も、「どんな立場でもライフスタイルに合わせ、「いつでも」「どこでも」「だれとでも」働くことができる環境」それが中央小の大切にしている考え方です。「午前5時間制」「教科担任制」「DX推進」の三本柱がそれを可能にしています。

自宅・学校、どこからでもできるオンライン学年会▶



DX推進が生み出す効果

予定確認、職員間や保護者からの連絡など、校務の多くをDX化。会議資料もお便りも、データ配信でペーパーレス化を推進。印刷する時間と費用の大幅な削減にもなっています。さまざまな改革により、「いつでも」「どこでも」「だれとでも」働ける環境を実現しています。



よい循環を生み出す午前5時間制と教科担任制

今年の6年生では、7教科で教科担任制を導入。さらに午前5時間制で授業時数確保や授業日数削減(今年度は200日)を実現。「5時間の日は、午後授業がないから楽」と子供にも教員にも好評です。空いた時間を担当教科の教材研究や学年会などに充てられることが、質の高い授業の実現や多面的な児童理解につながり、子供たちに還元されています。

6年教科担任制受け持ち授業一覧▶

	6の1担任 M	6の2担任 H	6の3担任 K
国語	6の1担任 M	6の1担任 M	6の1担任 M
社会	6の3担任 K	6の3担任 K	6の3担任 K
算数	6の2担任 H	6の2担任 H	6の2担任 H
理科	5の2担任 M	5の2担任 M	5の2担任 M
英語	英語専科 Y	英語専科 Y	英語専科 Y
音楽	6の1担任 M	6の1担任 M	6の1担任 M
図工	6の3担任 K	6の2担任 H	6の3担任 K
家庭	級外職員 S	級外職員 S	級外職員 S
書写	6の1担任 M	級外職員 S	6の3担任 K
体育	級外職員 K	6の2担任 H	6の3担任 K

※総合、道徳、学活は学級担任が受け持つ



▲ペーパーレス化の実現と効果

【義務教育課・掛川市立中央小学校】

高等学校支援課の研究

高等学校におけるICT活用指導力向上を目指した 校内研修プログラム開発に関する研究

研究内容を紹介します

総合教育センター高等学校支援課では、本県教育の基本理念である「『有徳の人』の育成～誰一人取り残さない教育の実現～」を目指し、各教科等の指導において、教員と生徒がICTをより効果的に活用できるよう、外部専門機関の指導・助言を得ながら研究を進めています。

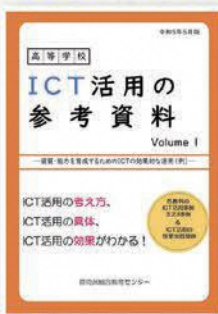


「高等学校ICT活用の参考資料」を公開

「高等学校ICT活用の参考資料 Volume 1 ～資質・能力を育成するためのICTの効果的な活用(例)～」を令和4年度研究成果として発行・公開しました。

高等学校各教科のICT活用事例を掲載し、活用目的や活用場面からも事例を参照できます。

Googleドライブからダウンロードできます▶▶▶
R5 ICT活用の参考資料.PDF (6MB)



研究協力員との活動を開始

26人の研究協力員(ICT活用に主体的に取り組む教員)とともに、研究会などを通じてより効果的な活用を目指し活動しています。

- 活動内容
- ◆ 大学教授等によるオンラインセミナー受講
 - ◆ オンライン研究会、センター会場での研究会
 - ◆ 資質・能力を育成するICT活用事例の研究等



研究会で互いのICT活用事例を紹介しています

研究協力員の声

- 得られた知見を授業改善に活かしたいです。
- 活用法を前向きに探ることができるこの会は楽しいです。
- 他の職員も巻き込みます!



【総合教育センター 総合支援部高等学校支援課】

誰もが働きやすい 職場環境を目指して

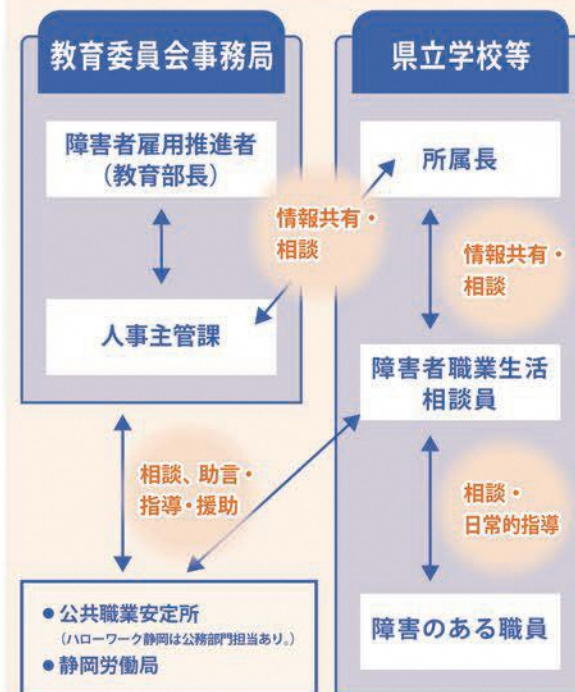


静岡県教育委員会は、全ての障害者が、その障害特性や個性に応じて能力を有効に発揮できることを目指し、令和2年に「静岡県教育委員会障害者活躍推進計画」を策定しました。

また、令和4年に障害者の活躍の推進に資するため、計画における具体的な事項について解説し、所属長及び障害者職業生活相談員はもとより教職員一人ひとりの取り組みの参考となるよう「教職員向け行動マニュアル」を作成しました。

誰もが働きやすい職場を目指して、各所属において、障害のある教職員が活躍できる働きやすい環境となるよう、ぜひ、本マニュアルをご活用ください。

県立各学校では、障害者職業生活相談員を選任しています!



●静岡県教育委員会では、障害のある教職員が相談しやすい体制を確保するという観点から、全ての県立学校において職業生活相談員を選任しております。(相談員は、学校毎に異なりますが、多くは副校長、教頭、事務長が選任されています。)

●日常生活、仕事面、対人面等で困っていることや悩みがありましたら、気軽に相談員へ声を掛けてください。

●相談したことを理由として、免職その他不利益な取扱いを受けることはありません。

【教育総務課】

組合員を対象とした
メンタルヘルス相談窓口

○教育厚生課……………TEL 054(221)3131
○静岡県教職員互助組合相談センター……………月・水・金曜日(午後1時から5時まで) ☎0120(034)054
○公立学校共済組合……………詳しくは右記QRコードをご確認ください▶▶▶



第9回 静岡県高等学校 ビブリオバトル開催!!

令和5年9月24日(日)常葉大学静岡草薙キャンパスにおいて「第9回静岡県高等学校ビブリオバトル」が開催されました。今大会には、20校38名の高校生が、自慢の本を紹介する「バトル」として参加し、約130人の前で熱戦を繰り広げました。

午前中に8グループによる予選会を行い、予選を勝ち抜いた8名で決勝戦を行いました。その中から見事「チャンプ本」「準チャンプ本」に輝いた本を紹介します。

チャンプ本 眞田さん(右)と準チャンプ本 明石さん(左)



第9回大会に参加した38名の高校生



書名 **チャンプ本**
朝5時起きが習慣になる「5時間快眠法」
著者：坪田 聡 出版社：ダイヤモンド社
紹介者 沼津市立沼津高等学校
3年 眞田 響介さん

書名 **準チャンプ本**
変な絵
著者：雨穴 出版社：双葉社
紹介者 静岡県立三島南高等学校
2年 明石 麗奈さん

参加していただいた高校生の皆さん、先生方ありがとうございました。
来年もたくさんのご参加をお待ちしております!!

やってみよう!ビブリオバトル!

誰とでも気軽に開催でき、本だけでなく、人との交流を楽しむことがビブリオバトルの特徴です。

本大会では、他校の生徒との交流にもつながり、本好きの輪が広がる機会となりました。ぜひ、各学校でもビブリオバトルに取り組んでみてください。

【社会教育課】 TEL 054-221-3160

読書県しずおか
BOOKサイト



「県庁見学」に来ませんか?

小学校4年生以上の児童を対象に、「県庁見学(団体)」を実施しています。

本会議場や危機管理センターなど、県庁内の現場を見ることで県政への関心と理解が深まります。



見学できる日	月～金曜日(祝日等閉庁日は除く)
見学時間(60分又は90分)	午前10時～12時、午後1時30分～3時30分
人数	1グループ10～30人程度
見学場所(2～3か所)	県議会本会議場、危機管理センター、土木防災情報センター、110番センター静岡、県警エスピーひろば
申し込み	事前に電話で予約状況を確認の上、「県庁見学等申込書」を3週間前までに郵送、FAX等で提出。 次年度の見学は3月下旬から受付。
問い合わせ先	県広聴広報課 県庁案内 054-221-2455

【広聴広報課】

東アジア文化都市 2023 静岡県

コア期間
真っ只中!

インスタキャンペーン実施中!!

「東アジア文化都市2023静岡県」は、11月がコア期間の真っ只中。11月だけで131件の事業を展開します。

閉幕となる12月末まで、演劇や美術展などの「観る」イベントはもちろん、県民参加型のイベントも多数実施中!! イベント情報はHPからご確認ください。

さらに公式Instagramでは、イベントに参加し、投稿していただいた方を対象に、豪華景品が当たるキャンペーンを実施中。児童生徒にもPRして、是非チャレンジしてください! 詳細は下記をご確認ください。



東アジア
文化都市
2023 静岡県
Culture City of East Asia
2023 SHIZUOKA

レッツゴー!! 東アジア文化都市キャンペーン

特賞

当選数 10名

伊東園ホテルズ
宿泊券



副賞

当選数 50名

東アジア
文化都市グッズ



応募方法

- 1 東アジア文化都市関連イベントに参加
- 2 東アジア文化都市2023静岡県公式Instagramをフォロー
- 3 11月30日(木)までにハッシュタグをつけてイベントの様子を投稿

#東アジア文化都市2023静岡県 #culture2023cp

公式Instagramはこちらから!



問い合わせ先 東アジア文化都市2023静岡県実行委員会事務局 054-221-3271

【文化政策課】

第28回

焼津青少年の家まつり ～フェスタ石津浜～

「みんなが集う青少年の家」づくりを目指し、3年ぶりの入場制限なし、終日開催となるお祭りです!
多彩なステージ発表、各種プログラム体験、軽食販売など盛りだくさんの内容で一日楽しめます。

日時 11月19日(日)

午前10時から午後3時まで

会場 焼津青少年の家

対象 どなたでも

費用 なし(創作など参加費は実費)

問合せ先

焼津青少年の家
TEL 054-624-4675



【焼津青少年の家】

令和5年度の様子



「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」や 「中高生のためのオーケストラ」に 令和6年度の学校行事で参加しませんか?

A「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」

日時:2024年6月26日(水) ※公演時間は2時間程度
午前の部11:00～/午後の部14:30～
会場:グランシップ 中ホール・大地(静岡市駿河区)
第一部:解説「歌舞伎のみかた」
第二部:歌舞伎名作の鑑賞

中高生鑑賞プラン
をご利用の場合

- ①生徒1人あたり800円
※1クラスにつき引率教員1名無料、それ以外の教員800円
- ②学校から実施会場までの交通費を支援します
(2km以上/貸切バス、公共交通機関とも)

お問い合わせ (公財)静岡県文化財団・グランシップ 文化事業課 担当:渡邊 TEL.054-203-5714 Mail:info@granship.or.jp

B「中高生のためのオーケストラ」

日時:2024年11月15日(金) ※公演時間は1時間程度
11:00～
会場:磐田市民文化会館「かたりあ」
出演:東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)
アンドレア・パッティストーニ(指揮)

- ※利用最低人数の制約はありません。お気軽にご利用ください。
- ※残席状況により、先着順で受け付けます。
- ※Aは歌舞伎の歴史などが掲載されている歌舞伎読本と公演プログラムを、Bはオーケストラの楽器紹介や曲目解説の掲載プログラムを全員に配布します。

広告